

一七、勤績賞増給せし度(會、月、熟)

一八、(多)年勤績者ヲ表彰せし度(若、熟)

一九、勤績賞増規則改正せし度(熟若)

二〇、(多)月皆勤者ニ皆勤賞増ヲ與シ(若、熟)

二一、官ノ都合ニ依ル退職者ガ一年以内ニ再入職せしむルヲ解備前ノ在職年数ヲ勤績年ニ通算せし度(熟)

實施困難ナリ尚將來研究ヲ続行ス(一)

官業中ガ是レ標努力ス(一)

同意ナリ實施法研究ス(一)

調査中ナリ  
研究中ナリ

主旨ハ同意ナリ同情ヲ以テ研究ス(一)

二二、(官)都合ニ依ル退職者ニ勤績賞増外相當ノ手当金ヲ給スル度

二三、(官)都合ニ依リ解備ノ場合ニ三月以前ニ予告せし度但手當支給せし度(取扱規定ニ依ル)

二四、(多)年ヲ通じ十日間ノ休暇ヲ附与せし度但日給金額又給せし度(若)

二五、(多)年七月以内ノ公休扱ヲ日数延長せし度(若)

二六、(子)忌引ニ日給三日以内給せし度(若、熟)

度(若、熟)

恒久的規則ヲ設ケルコトハ困難ノ事情ニ在リ然レトモ財界不況ノ場合ニ於テ一時ニ多數ノ失職者ヲ出ス等臨時ノ場合ニ最善ノ努力カヲ爲ス(一)高成レ得レ限リ早ク通告ス(一)

第六次備前關係ノ經費ノ關係上係ニ實施シ難シ

考慮ス(一)

主旨ハ同意ナリ七才以上トシテ研究ス(一)